環境整備 よこまち 0) 杜

公園 0

くの人が親しめる施設になる 貴重な照葉樹林を保存し、多 答市長 まえ、管理棟や駐車場整備を。 れました。寄付者の意向を踏 んで南側の土地が市へ寄付さ 道1-453号線を挟 よこまちの杜にある Щ

▼太極拳による市民の健康づ

る樹木を植樹する予定です。

健康効果が高いという。 予防に取り組んでは。 ンスよく動かすので心身への りした動作で行う運動でバラ 呼吸を重視した、ゆっく

ましては、 らいきいき運動教室を実施し 答市長 つとして研究してまいります。 ズを踏まえ介護予防手段の一 ており、 いくことが重要であると考え ております。 その効果や市民ニー 市では平成21年度か 継続して実施して 介護予防におき

◆庁舎の防災対策を

進め、早期に新庁舎が建設で きるよう努めてまいります。 課題を解決するための検討を バリアフリー対策など多くの 性が否定できません。さらに 遇した場合、耐震性能の不足 庁舎の狭さや設備の老朽化 による倒壊や崩壊などの危険 答市長 れます。庁舎の防災対策を。 による庁舎の危険性が心配さ 災害を軽減できます。 備えを万全にすることで 庁舎は、大地震に遭 大地震



よこまちの杜

給食センターの改築と現 給食施設の耐震対策は

答市長 い所で進めるよう努力します。 いていない。一日も早く新し る上で支障が出ているとは聞 化しているが、給食を提供す 全策はどう考えているのか。 それまでの現給食施設での安 すぎるのではないか、また、 の当時の説明に照らしても遅 が、給食センター運営委員会 を見込んでいるとのことだ への諮問や答申、教育委員会 その後建設まで4年程度 今年 給食センターは老朽 度用地取得をめざ 栄小の給食調理 第1給食セン

用できる管理棟や来園者用の

よう、北側には、多目的に利

駐車場などを整備し、南側に

平成24年度中に果実が実

出た場合は早急に改修します。 場も耐震性の基準を満たして ター、関小、 答教育部長 いないが、今後調理に支障が

*木売落の浄化対策と桜並木 を活かした街づくりを

しても活用できればと考えて にも働きかけて推進を。 活かしたまちづくりを国や県 水導水の通年化や、 二郷半用水からの浄化用 桜並木を観光資源と 桜並木を

> おり、 の事例も研究します。 地改良区と更に協議し、 答都市建設部長 今後研究します。 葛西用水土

・住宅修繕に支援策を

改修する市民に広く助成され (問) る制度ではないか。 えなしとの答えだが、自宅を しているとのことで実施の考 制度を特定の業種のみ対象と 方が特定の業種に限られると 答都市建設部長 作業される いうことでございます。 市は住宅リフォーム助成

市民への安全策と自然 エネルギーへの転換を

どを考えると直ちにすべて 見解と太陽光発電設置補助等 ルギーへの政策転換が必要。 2. 原子力発電から自然エネ りと不安が高い、市の認識は。 1. 原発と放射能汚染への怒 防災計画やエネルギー施策等 害をもたらしました。 の新設など市の今後の対応は。 に活かすべき点が多い。 東日本大震災は大きな被 原発は、 国民生活な 今後の

答市長 的経済力を果たすことで市民 用の検討が必要である。長期 改修や新庁舎建設にかかる費 る。庁舎の抱える課題につい い、耐震補強工事は可能であ るものでなければならない。 しても簡素で安全性の高い庁 か。結果、新庁舎建設すると 総合的に判断すべきではない 補強できないか費用含めて れている。耐震診断を行い、 ついては、今後検討していく。 の転換が必要である。 に依存しないエネルギー政策 が、長期的には原子力に過度 の納得と満足度が得られるも て予定している検討会で耐震 舎とし、市民の理解が得られ 利用を止めることは難し 市庁舎の危険性が指摘さ 庁舎の耐震診断を行 補助に

◆保育新システムに反対の声を

のと考えている。

答市長 通して意見を出していく。 ぼす。懸念ある点は市長会を ければ市民、施設に混乱を及 保育制度の解体です。見解は。 **問** 保育新システムの目的は いが多い。財源が確保されな 保育所、幼稚園は違